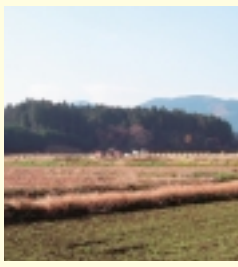


一目でわかる!

宇都宮の城跡

市内には、宇都宮の歴史を伝えるさまざまな城跡があります。今回は、その中の一部を紹介します。新しい年の始まり、宇都宮の歴史を学んでみませんか。

2 徳次郎城 (徳次郎町)



現在は樹木で覆われているが、堀などの跡が残っている。戦国時代、宇都宮氏の家臣新田徳次郎昌言の居城と伝えられている平城である。

1 宇都宮城 (本丸町)



中世は代々宇都宮氏の居城で、江戸時代は譜代大名の居城になった。戊辰戦争・第二次世界大戦とその後の開発で、建物・土塁・堀などは残っていないが、現在、江戸時代の姿をもとに、本丸の一部を公園施設として整備し、3月に完成予定。

3 多気城 (田下町)



宇都宮氏が北条氏の侵攻に対して、防備に困難な平城の宇都宮城に代わる第二の本城として整備した山城である。堀や土塁が残っている。

6 飛山城 (竹下町)



鬼怒川東岸に突き出した台地の北端に位置し、宇都宮氏の有力家臣芳賀氏が築城した。宇都宮氏の没落前に豊臣秀吉の命で廃城となった。現在は飛山城史跡公園として整備。

4 犬飼城 (上欠町)



小山氏の支城として築かれたと伝えられる。本丸・土塁・堀など保存状態の良い平山城跡である。

5 刑部城 (東刑部町)



中世の代表的な館跡。堀と土塁の一部が良好な状態で残っている。宇都宮氏の家臣横田(刑部)氏の館跡と伝えられる。

見学について

宇都宮城と飛山城以外は個人の所有地です。見学の際は、土地所有者に立ち入る許可を得てから見学してください。

☎文化課 ☎(632) 2768

市役所へのお問い合わせ
☎028(632)2222

広報 UTSUNOMIYA
うつのみや

1月号は、ホームページでも見られます。
アドレスは <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>

第1556号(平成19年11月3日発行) 編集・発行 宇都宮市総合政策部 広報広聴課 〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号 ☎028(632)2028 1月号の印刷費4,841千円(消費税を含む)